

第3章 住民との意見交換会

1. 意見交換会の目的と対象組織

1) 意見交換会の目的

- ・住民との意見交換会を実施した目的は、次のとおりです。
 - 本市が目指す都市づくりの方向性と本地区まちづくりの推進姿勢の伝達
 - 地区に関わる地元住民や商業者によるまちづくり意見・要望の把握

2) 対象とする地元組織

- ・本地区における生活と商業活動の2つの視点から多様な意見・要望を把握するため、次の地元組織・団体を対象に実施しました。

①「琴平通り商店街協力会」は琴平通りを中心に点在する商店街で、駅前からの街なかにつながる中心商店街

- ・開催日時：令和3年11月18日（水）15時～16時30分
- ・開催会場：さくらテラス

②「栄町行政区」は都市計画道路と駅前広場のほか、さくらテラスなど多くの公共空間が配置される行政区

- ・開催日時：令和3年11月21日（日）9時30分～10時45分
- ・開催会場：さくらテラス

③「上町行政区」は琴平通りを中心に古くから住宅と商業施設が混在する行政区

- ・開催日時：令和3年12月11日（土）13時55分～15時20分
- ・開催会場：さくらテラス

④上記①・②・③地元組織・団体の合同による意見交換会

- ・開催日時：令和4年5月25日（水）10時00分～11時20分
令和4年7月14日（木）10時00分～11時00分
- ・開催会場：さくら市役所第2庁舎 第1・2会議室

2. まちづくり意見・要望のポイント

1) 琴平通り商店街協力会からのまちづくり意見・要望

- ・雨水対策を進めてほしい。大雨時には特に亀田屋周辺は溢水が激しい。
- ・手戻りのない効率的な事業を実施してほしい。道路整備や排水対策を一体的に。
- ・早急な道路拡張が必要。特に朝夕は車の交通量が多く、通学環境だけではなく、大人にとっても危険を感じる。
- ・道路整備は新たな出店希望者の誘導効果にも期待。
- ・現在の街路灯の地元管理負担を軽減してほしい。商店街の規模縮小や高齢化等によるランニングコスト負担の不安。
- ・街角広場（ウッドデッキ）整備の効果は出ている。駅前の雰囲気が明るくなったとの利用者意見あり。
- ・商店街の跡継ぎが不足している。
- ・電線類の地中化を検討してほしい。現在の電柱は人・車ともに通行の邪魔。
- ・多くの歩行者で賑わう商店街に再生したい。
- ・駅前に集客させるためのコト・モノの検討が必要。
- ・大谷石蔵等の地区の特色を活かした商業施設が増えてほしい。十番館までの整備、小布施町や那須 SHOZO CAFÉ等を手本に。
- ・子育てや健康等をテーマとするまちづくりビジョン・コンセプトの検討はどうか。
- ・増加している駅利用者層の特性をふまえた店舗経営が必要。
- ・新たな若い商業担い手への支援が必要。空き店舗の利用や起業資金の補助など。
- ・古い空家（特定空家）の活用が必要。道路整備と連動していくこと。
- ・水路の活用を検討してほしい。マイナス資源（悪臭等）をプラス資源（街なかのうるおい空間）に変える。
- ・宇都宮市から出掛けてきたくなる特色のある街並みと魅力づくりが必要。
- ・街なかにコンビニを誘致してほしい。
- ・街なか来訪の契機には大型集客施設が必要。多目的ホールなど。



2) 栄町行政区からのまちづくり意見・要望

- ・(都) 氏家喜連川線は本地区区以東の区間も整備するのか。
- ・都市計画道路は駅西につながるのか。
- ・人口の若返りを図る施策はあるか。
- ・(都) 氏家喜連川線整備によりバス路線を変更するのか。
- ・現行の県道氏家停車場線は拡幅するのか。
- ・本地区区及び周辺近隣に高齢者が日常的に買い物できる場がない。駅前で移動販売してほしい。
- ・本地区区は集客と定住のどちらを優先するか検討してほしい。集客なら色々な仕掛けが必要。
- ・商店街の後継者は少ないのが実感。
- ・駅の橋上化や西口自動改札設置などを検討してほしい。
- ・さくらテラス前道路(市道 U1085 号)のセンターラインを補修してほしい。ガード下はラインがない。
- ・(都) 氏家喜連川線は 16m 幅員まで必要ではない。
- ・渋滞には駅前ロータリーに接続する 4 路線の処理が課題。琴平通りも残るならロータリー逆回りに留意。
- ・ハードだけではなくソフトでも「まちの優しさ」をアピールしてほしい。引っ越ししてきた新家族や高齢者が安心して暮らせるまちとしてイメージが大切。



3) 上町行政区からのまちづくり意見・要望

- ・ 人の流れのあり方から駅前広場から延びる都市計画道路2路線整備の必要性を議論してほしい。(都) 氏家喜連川線は地権者対応から整備実施に不安、(都) 氏家停車場線の方が拡幅整備しやすい。
- ・ 駅前広場ロータリーは車を円滑に流せるように工夫してほしい。
- ・ 商店街維持のためには 新たな事業者を誘導してほしい。現実的には後継者が不足している。
- ・ コンビニ誘致には駐車場の確保も必要。
- ・ 高齢者の暮らしやすさに配慮して お年寄りが集まりやすいまちにしてほしい。
- ・ 高齢者の移動手段を確立してほしい。公共バスやタクシーの活用。ミニバスによる琴平通りルートと以東への延伸、市内循環バスの運行、運賃見直し、バス停留場の新設が必要。
- ・ 現況道路と規制による 駅前ロータリー混雑解消の検討。朝夕に琴平通りー市道U1527号ーNTT前の一方向通行による渋滞解消。
- ・ 「(都) 氏家喜連川線の整備」「(都) 氏家停車場線の拡幅」「現道活用のロータリー化」等の 整備パターンに合わせた琴平通りの活性化を検討してほしい。
- ・ 現行琴平通りにおける歩行者優先方針は賛成。街角広場は個別の先行整備よりも道路整備との一体化。
- ・ 氏家駅の改装は検討しないのか。
- ・ 区画整理事業を実施する際には町名変更はあるか。
- ・ (都) 氏家喜連川線はせめて 桜野交差点まで拡幅してほしい。四つ角以東も通学路として歩きにくい状況。
- ・ 本地区の 北側近隣地の溢水区間を解消してほしい。高校生の通学に支障あり。
- ・ 地元住民の理解を得るために ストーリーがわかるまちづくり計画を検討してほしい。
- ・ 地区周辺における歩行環境を改善してほしい。特に市道U2-24号の拡幅により高齢者の買い物、高校生の通学での安全性を確保してほしい。
- ・ 駅周辺にミニ販売所を確保してほしい。営業時間限定でも高齢者の買い物環境は必須。

